



広 報

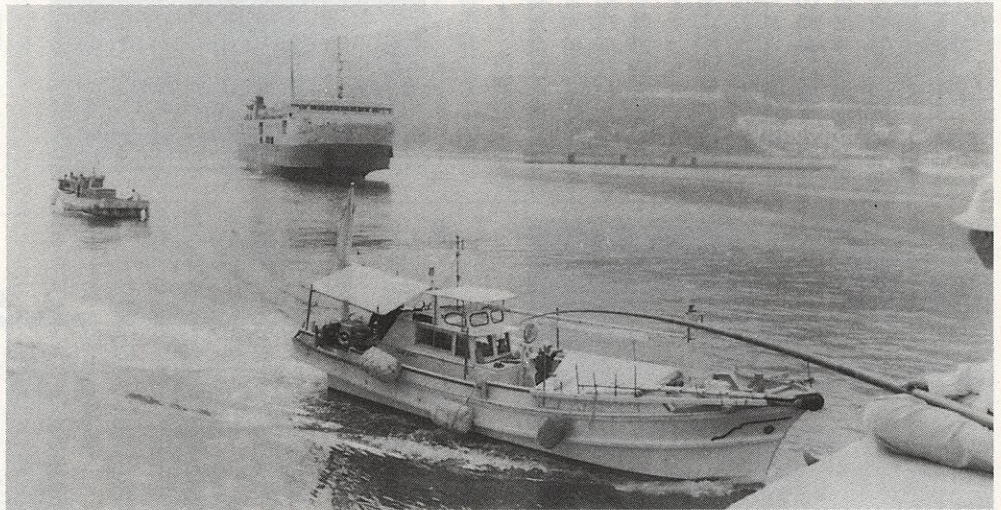
みさき

町の規模		前月比
世帯数	1,944戸	(0)
人口	5,759	(-2)
男	2,680	(3)
女	3,079	(-5)

(昭和59年 5月31日現在)

昭和59年 7月12日 No.110
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町 印刷 佐川印刷 KK
 三崎町役場 4-1111 北宇和郡吉田町北小路
 編集 総務課 ☎ (08955) 2-0600

変貌する三崎港湾



赤坂防波堤とかよい船で乗降のフェリー「うわじま丸」

別府・八幡浜航路
 七月二十日から(予定)
赤坂防波堤より乗降

かよい船での乗船で、不便をかこっていた別府・八幡浜航路も赤坂防波堤の完成により、いよいよ七月二十日から乗船できる予定となりました。

町発展の鍵を握る 港湾施設

天然記念物あこう樹・変貌著しい三崎市街地・交通網の近代化を物語る国道バイパス等が一望できるこの施設、全長二百メートル、二千トンの大型フェリー「うわじま丸」や「べつぶ丸」が接岸できる防波堤で、今

後の三崎町の産業・観光面での一躍発展の鍵を握る港湾施設です。

町民の期待を背負って、華々しく昭和四十四年に就航した国道九四フェリーも、曲がりくねった狭隘な国道一九七号線のため、イタナ酷道と呼ばれる始末。トラック便や観光客をあて込んだ地元観光業者もやや拍子抜け。九四連絡のフェリー基地を八幡浜市にお株を奪われた恰好です。

今後どう巻き返しをはかるか、課題は大きい。

町民期待の観光港

西瀬戸経済圏構想、南予レクレーション都市への編入、九四海底トンネルや昭和六十二年度に全線完成が待たれる国道一九七号線バイパス、瀬戸大橋の開通等により、町民の期待も増々その比重が増す三崎港です。

当分は、乗客のみの運航で、乗降時間、料金等は従来どおりで、簡易の切符売場や待合所を防波堤附近に設置するのとこと。

大物狙いの太公望

昼間からアジ・イカ・太刀魚の好漁場で、釣り人が足繁く通う姿が印象的です。

昨晩は何匹?挨拶がわりに飛び交う問いにウインクしながら指し出すVの字、うなづく目元もほころびがちの太公望たち。

白熱の決勝戦

小学校バスケット大会

六月六日、第四回小学校バスケットボール大会が二名津小学校体育館で開催され、町内小学校七チームが出場し、手に汗を握る熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、二名津小と三崎小の対戦で、二十六対二十で三崎小に凱歌があがりました。

わが子の奮戦を一目見ようと押しかけた父兄や児童から盛大な声援を受けて、力一杯躍動する選手たち。得点上がる度にわき上がる拍手と励ましの言葉。

たくましく育ったわが子を見て、どの父兄も、勝敗を抜きに大満悦の様子でした。



三崎小と二名津小の決勝戦



二階から熱心に声援を送る父兄たち

納税のお知らせ 7月は固定資産税(2期分)・保険税(1期分)の納期です

第二十五回

全国土地改良事業団体

連合会会長表彰を受けた

三崎町二名津

金森高雄氏



者または小作人その他の使用収益者十五人以上で発起人となり、その地域について同じ資格を有する者の三分の二以上の同意を得たうえで、県知事の認可を受けて設立される法人で、議決機関として総会又は総代会、役員として理事及び監事を置くことになっていきます。

土地改良事業で整備が進む農道舗装
足谷農道(二名津)

昭和四十四年六月、三崎町土地改良区の設立以来、代表監査としての重責を連続四期就任し、農道の新設・舗装等土地改良事業の推進・発展及び健全育成に多大の貢献が認められ、このたびの受賞となったもの。

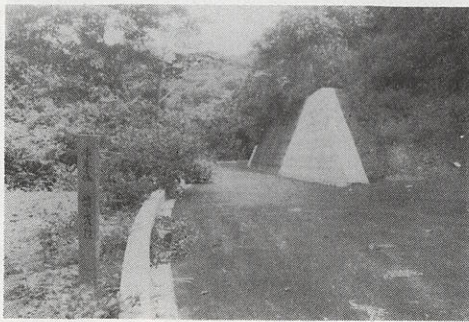
昭和五十年までの間の十四年間、議会議長に就任の経歴を持ち、昭和三十六年から昭和三十九年及び昭和四十八年から現在まで連続して農業委員会委員を歴任しています。

金森氏は、昭和二十六年神松名村議会議員に初当選し、以来、昭和三十年三月の町村合併を経て現在まで、九期連続当選。

また、昭和二十六年から昭和三十八年及び昭和四十八年から

(注) 土地改良区とは、一定の

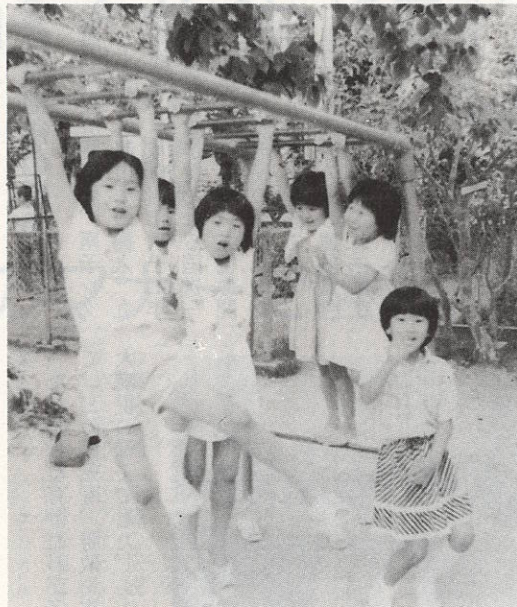
地域内のかんがい排水施設、農業用道路等の新設・管理や農用地等の災害復旧等の農地の利用の増進を図るための土地改良事業の施行を目的として、土地改良法により、土地改良事業に参加する資格を有する土地の所有



子供の事故防止

無事故を祈る

楽しい夏休み



無邪気に憩う小供たち (三崎小校庭にて)

七・八月は

要注意

もうすぐ夏休み!!

子供たちにとって、待望の夏休みが近づいてきました。どの子供も、目を輝かせて楽しい夏休みに想いをはせています。

水泳、カブト虫取り、盆の納涼大会、花火、七夕等の楽しい行事や遊びが一杯。子供たちにとって、有意義な夏休みであって欲しいものです。



だが、ちょっと待って!! うきうきした子供たち。思考もにぶりがちです。

夏休みは、ふだんに比べる と家の外で遊ぶ時間が長くなり、大変、危険な季節です。

特集

歳時記

納涼



水銀柱の上昇とともに、クーラーの消費電力が上がりがり、電力供給がピンチになるというご時勢なので、納涼などという風流な言葉は忘れられようとしています。

昔の人々は、納涼の行事をいろいろ工夫しました。水辺に出て涼風を求めたり、納涼船を出して楽しんだものです。

江戸時代、京都四条河原では、流れの上に腰掛けをしつらえ、そこに座って足を水にひたしたものでした。

そのほかにも平安貴族が炎暑の候に詩歌の会を催すのも暑さを忘れる行事だったようですし、江戸に流行した夏の夜の怪談咄や胆だめしも、涼味を味わうためでした。

もつとも、最近自然回帰が目ざされはじめ、森林浴やジョギングでいい汗をかいて夏を乗り切ろうという人も増えました。各地の川開きも盛んになり、東京・隅田川にはエンジン付きながら屋形船も復活しました。ところで、夏の藪入りは、昔の働く青少年にとっては正月とともに最も楽しいものでした。



交通事故の防止



保護者の方へ

ドツと、マイカーで押し寄せる行楽客。交通量が一度に増えます。子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で、六割を占めます。次いで「自動車の直前直後の横断」、「信号無視」、「路上遊戯」の順となっています。お子さんには次のようなことを教えてあげてください。



飛び出すな

- ①手前で必ず立ち止まる
- ②右から自動車がきていないかよく見る
- ③左から自動車がきていないかよく見る

これらのことは、簡単なことかもしれませんが、でも、ボールに夢中になっているときなどは忘れてしまうことが多いようです。注意しましょう。左右を確かめても、塀があったり、自動車が止まっていたり見えないことがあります。そんなときは耳をすませてみましょう。近づいてくる自動車の音が聞こえます。それから、見やすい所まで進んで、自分の目で確かめましょう。

自動車は後ろにも動く

道路や空き地に自動車が止まっていることがあります。その周りで遊ぶことはありませんか。遊びに夢中になっているうちに運転手さんが自動車を動かそうとすることもあります。特に自動車の後ろにしゃがみ込んでいると、運転手さんにも分かりません。自動車は後ろに動くこともあり、ともに危険です。道路で遊ばないのはもちろん、自動車の周りでは絶対に遊ばないようにしましょう。

信号の意味を知ろう

道を渡ろうとしたら、信号が黄色になってしまいました。赤に変わる前にさつと渡ってしまいますか。それはだめですよ。次の青信号まで待ちましょう。ついたり消えたりしている青信号や黄信号は「注意」の意味。赤に変わりますよ注意してください」ということです。青信号から急に赤信号に変わるとあぶないからです。

運転手さんの目をみる

目の前の信号は赤から青に変わりました。さあ渡りましょう。でも、すべての自動車が完全に止ってしまうわけはありません。右や左に曲がる車が、あなたの渡ろうとする横断歩道を通るのです。運転手さんの目を見て、車が止まったのかを確かめて渡りましょう。

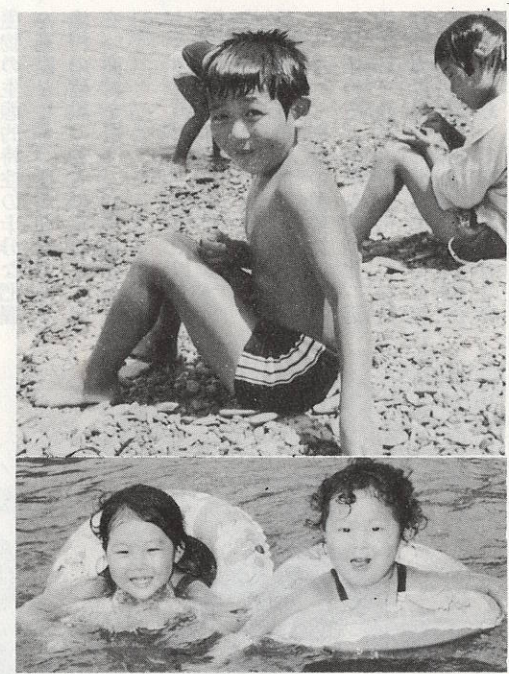
水の事故防止

注意 幼児の水遊び

次の表をご覧ください。この数字は、昨年の六月から八月までに水死した子供(中学生以下)の数と、同じ時期に交通事故で亡くなった子供の数です(警察庁調べ)。

原因	水	死	交通事故死
6月	71人	64人	
7月	123人	71人	
8月	164人	103人	

これを見ると、暑い盛りの七・八月に事故が急増しており、水死が交通事故死を上回っている。



このように子供の水難事故の六割は、保護者がそばにいないときに起こっています。交通事故の阻止とともに、特に夏の間は子供の水の事故に十分注意しましょう。

大切な子供を、親の不注意で水の事故に遭わせないように、次の点に注意しましょう。

▼子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは、保護者や大人が必ず同伴する。特に、幼児がいる場合は、常に目を離さないようにする。

▼雨降りの後などで川や用水路が増水しているときは、子供たちを近づけないよう注意する。

▼水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ、安全な場所へ遊ばせるようにする。

暑中お見舞い

申し上げます

三崎町長 杉山茂丸
三崎町議会議員 濱田繁則



自然に親しむ運動
7月21日～8月20日

明日への提言

三崎漁協 参事

申 加藤 善隆



資源管理を説く漁協参事さん

町民参加の 資源管理

第一次産業が主体である当町において、その片方、漁業の仕事に携わる者として、自分の考えを申し述べたい。

昭和三十年三月の町村合併当時の三崎町の人口は、一万二千人であったと記憶しており、現在では、六千人と聞いております。この過疎化は、当町のみでなく、国の産業構造の変化によって全国の農山漁村に起っていることである。

過去を振り返ってみれば、我々漁協においては町内の限られた漁場では、多くの組合員が生活できないので、県外に漁場を求めて出漁し、お互いの生活の向上を図るべく伊豆諸島へ出漁したのが昭和三十年である。

しかし、昭和三十年後半より、高度経済成長期に入り、多くの組合員の子供たちが他産業に流出し、後継者の問題が議題に上ってきた。この対策としては、なんとしても都市勤労者との所得格差を無くすこと、又、住宅等の整備などによる生活環境の改善によって解決できるのではないかと考え、種々の施策を行なって参りました。

最近においては、国内経済の低迷等による求人減少などにもよるが、若い漁業者が郷里に残るきざしがみえて参りました。

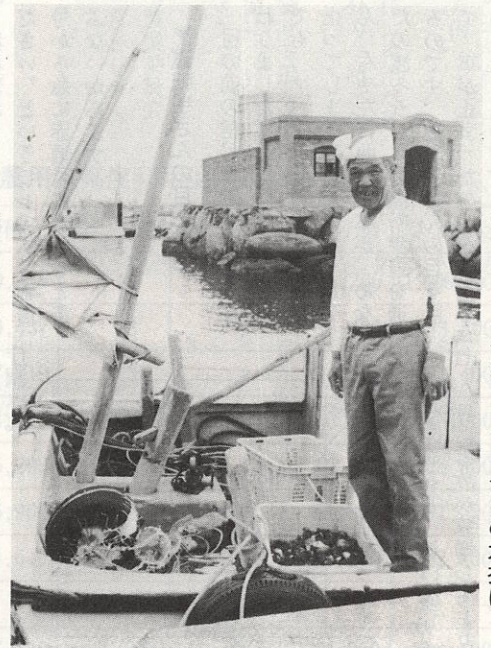
これは組合員の営漁努力によって、所得の向上もありました。

将来に向けての海に対する意欲もできて来たのではないかと思われます。こうした若者が郷里に残り、その数が増すことによって我々の仕事も一段と今後の施策に責任と重大性を帯びてくることを痛切に感じます。



荷車へ乗せる腕も重たそう

息詰めての「仕事」 さて、今日の水揚げ



漁業においては「作る漁業」と言う言葉が流行語となつていますが、現在では「資源管理型漁業」が合言葉となつてきた。

当時の漁場は、県下でも唯一の根付資源「アワビ・サザエ」等の好漁場でもあり。一本釣り漁業としてもすぐれた漁場である。古く明治の代から我々の祖先より資源管理が受け継がれ、今日の漁民の生活が保たれていると言つてもよいと思うが、現在こうして引継がれた管理法則を守らない違反者があるという話を聞くが残念である。農業の場合、みんなで協力して自然で育て、規格以上になつて採取することが、最も生産効果があり、経済的安定があることは誰でも承知していることと思う。

漁場は、漁民全体の共有の生産の場であるが故に、お互いの協調が最も必要であり、これが実行できなければ永続的に我が町で安定した生活を維持すること

はできない。漁業は水産資源があつて始めて成り立つ。我々の近海においても、他の資本漁業が機械化、進歩した電子器機を使用しての操業で多量の魚獲を沖合で行うなどして、決して安定しているとは言えない。お互いが、まず、自から漁場を守り、管理し、対象とする海域につき、その自然的条件及び対象生物の生態的特性の十分な把握を基礎として、豊かな魅力ある漁村の建設、若者の定着する明るい漁村を造っていく必要がある。

そのためには、今まで以上に行政、関係団体が一体となつて漁場造成、魚礁の設置、漁港の整備等の施策を推進しなければならぬ。漁港の整備などが進んで始めて、漁船も大型化、近代化し、漁業の複合化が行なわれ、周年漁業に従事することができえるのだと思ひます。経済的向上があつて初めて若者の郷

土への定着がでてくるのだと思ひます。

町民の多くが老いた親を郷里に残して転出してきた。老人だけの暮らしをみるたびに年金や子供からの仕送りだけでの生活が、老後の満足できる幸せでなく、孫と共に遊び暮らすことが一番幸せでないかと考えます。

そのためにはどうすればよいかを仕事の主軸としており、先にも述べたように資源管理を充分に行ない永続的に安定した豊かな経済性を保ちうる施策を行うことが大切であると思ひます。故に、漁業資源の管理は当の漁業者はもちろんであるが、町

民全体が参加してこそ、お互いが町内で生活し得るものであると考えます。将来は国道百九十七号線バイパスの最終地として第三次産業を組み入れた産業構造を推進し、教育や文化面の振興を図れば、これ以上に住民の流出は防げらると思ひます。

まずは、産業構造の改革に当り、お互いに他の産業に従事している町民の立場を良く理解し、全ての産業が経済的に豊かになつてこそ明日の三崎町の発展があることを忘れてはならない。

豊漁に足取りも軽い夫婦漁師 佐田岬漁港にて撮影



教育功勞で勲四等

末廣重之氏(元三崎高等学校長)に

春の叙勲

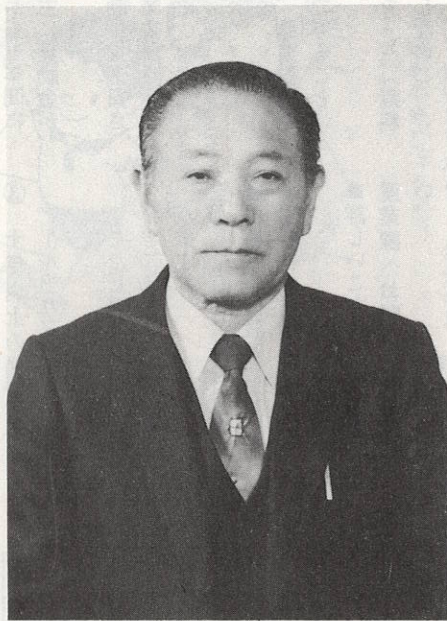
恒例の春の叙勲受賞者が、天皇誕生日の四月二十九日に発表され、永年、教育畑で功績のあつた末廣重之氏(元県立三崎高等学校長、八幡浜教育事務所長、七十歳松山市在住)が教育功勞者として勲四等瑞宝章を受賞されました。

夫妻は、上京して五月十四日、国立劇場で文部省より勲記と勲章の伝達を受けた後、皇居豊明殿にて、天皇陛下に拝謁されました。

「叙勲拝謁を頂き
感激感謝の今日」
末廣重之

昭和五十九年五月十四日、天皇陛下の御拝謁を頂き、唯々感謝と感謝で一杯の今日でございます。出合う人毎に「おめでとございます。」と祝辞を頂き、自分が、勲章を頂く価値のある教育者で、あつたかどうかと、反省させられています。

誰のお蔭で今日の幸せがあつたのだからと、静かに反省してみますと、大自然の清ら



かな美しい三崎に育てられ、仲良くしてくれた友人と肩をくむことが出来、良い恩師や上司、友人、部下を始め、真面目な人生を歩んでいる教息子との出合いがあつて今日の私の叙勲があつたのだと、心の底から、思っています。

自分の能力でなくおかげの人生であることがわかりました。今後は、報恩の実践を使命としての人生を歩みたいと思いません。今、私が実践していることは、毎朝、郷里の皆様が元気で幸せでありますよう三崎の八幡様や伝宗寺を遙拝しています。温泉に案内致します。

それと皆様に一通の手紙でも書きたいと念じ実践しています。謹んで皆様の御恩に対し感謝します。

郷土発展のためになること、皆様の幸福になることで私に出来ることがありましたら、命じて下さい。一生懸命、実践努力を致します。どうぞ郷土の皆様健康に留意し、意義ある人生を歩んで下さい。

私の家は鷹子温泉の近くです。から泊りがけで遊びに来て下さい。温泉に案内致します。

郷土の民話(48)
たこ 章魚と神鏡

天文の頃というから今からおよそ四百五十年ほど前のことである。

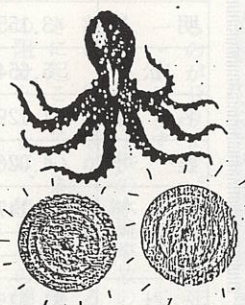
明神部落に新兵衛という漁師がおつて、或る日のこと、漁をしておつたところ、今まで見たこともないように大章魚がゆつくりと泳いでおつた。

「こりゃ、酢だこにしたら何人前とれることやら、これ一匹捕えれば今日の漁は切り上げじゃ」

そう思った新兵衛はゆつくりと章魚に近づき、渾身の力をこめて金鉞で突き刺した。

に捕えられてしまった。不思議に思った新兵衛がこの大章魚を見ると、何んと、まばゆいばかりの神鏡二面を抱いていたのであつた。

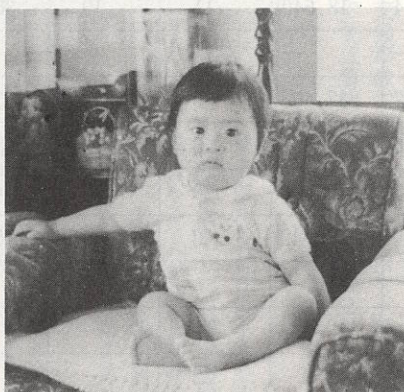
これには新兵衛も思わず神妙な気持ちになつて、大章魚が命をかけて守つた神鏡を奉齎するために社殿を建立し、客大明神と称して奉齎した。そしてそれから、その由縁によつて客神社の幕には章魚を描き、氏子は今も章魚を捕えることをしないということである。



こんにちは 1歳児

磯崎 恵ちゃん(女)

58年6月17日生



三崎(杉山)磯崎文雄さんの長女

ご両親にとって目に入れても痛くないかけがいのない可愛い一人っ子。
スクスク丈夫に育つて欲しい。(母・千代美さん)

雑感

ストップ・ザ・

死亡事故

レジャーブームに乗っかって世はまさにマイカー時代。

「そのけ、そのけ、車が通る」の世相である。国民皆運転者——老若男女のハンドルさばきも千差万別。有無をいわさず引き込んだ車社会に、右往左住する気の毒な子供やお年寄りたち。

サマーシーズン控えて、頭を痛めるのは交通事故の増大。愛媛県警も全国一の死亡事故多発の汚名返上へ、必死の非常事態宣言。

シートベルト・ヘルメットの着用推進や交通三悪の追放に、連日、深夜まで出動。「ストップ・ザ・死亡事故」にやつ起。

それにしても、一向に減らぬ死亡事故統発の新聞報道。警察・町交通安全推進協議会・交通指導員等も、我が町での事故皆無へ熱気ムンムン。

これから続く梅雨や暑夜。寝むれぬ深夜、突然、夜目をも引き裂く車のキシム音。「キーキーキーン」爆音をなびかす暴走族は、本町では皆無であつて欲しいと願いたいものだ。

ともあれ、危険な運転者を見かけたら、一声かけ合う姿勢が一番大切ではなからうか。

地区別農地流動化推進員名簿 昭和59年 4月1日現在

集 落	氏 名	氏 名	氏 名
井野浦	谷 村 道 範	山 本 治 洋	
大佐田	山 本 猛	山 下 新 一 郎	田 中 稔 房
佐 田	桜 井 大 正	長 山 雅 雄	山 本 才
高 浦	清 水 正 久	田 中 義 一	
須 賀	中 村 龜 三 郎	上 田 松 彦	
中 村	井 上 弘 文	井 上 愷 重 朗	
上	溜 池 保 政	金 沢 金 一 郎	
札 場	谷 口 良 三	田 中 正 朗	
杉 山	阿 部 鉄 雄	高 田 衛	
中 西	宮 本 郁 好	川 本 勤	山 本 勇
大 西	山 下 茂 夫	浜 中 満 夫	
赤 坂	谷 上 万 哲	中 村 岩 男	
与 侈	加 藤 重 藏	渡 辺 光 男	
申	加 藤 吉 一 郎	阿 部 義 久	加 藤 辻 松
正 野	菊 池 正 朔	松 下 寅 之 助	
二 名 津	中 野 福 夫	平 尾 長 市	浜 西 岩 三 郎
明 神	山 本 照 康	浜 永 稔	
松	南 田 秀 明	藤 井 伊 達 明	大 西 正 文
釜 木	阿 部 正 直	阿 部 剛	
平 磯	河 野 岩 雄	河 野 金 一	梶 原 龜 義
名 取	西 谷 豊	山 下 三 重	藤 原 秋 夫

農地の貸主に 奨励金がもろえます

昭和五十七年度から五年間にわたり、農地の貸主に奨励金が
出ます。
各地区の農地流動化推進員さ
んと相談の上、農業委員会へ申
し込み下さい。

要 件

- 一、貸付農地は、農業振興地
域内の農用地であること。
- 二、賃貸借であること。(無料
のものは該当しない。)

○奨励金

- ① 三年以上・六年未満の通
年作 十アール当り一万円
- ② 六年以上・十年未満の通
年作 十アール当り二万円

③ 十年以上の通年作 十
アール当り三万円

ただし期間作(裏作だけ
など)は各二分の一額とな
ります。
安心して有利に貸せる借りれ
る農用地利用権設定について、
皆で話し合います。

※詳しいことは、農業委員会、
産業課へお問い合わせ下さ
い。



昭和57・58年度農用地高度利用促進事業実績

集 落 名	経 営 耕 地 積 算 面 積	面 積	貸 手	借 手	賃 借	奨 励 金	
三 崎	17,793	71	69,318	18	15	135,200	1,196,600
高 浦	3,310	51	20,437	3	5	38,400	403,600
佐 田	1,115	22	17,719	3	4	34,500	381,400
大 佐 田	5,754	4	4,175	2	5	8,100	83,000
井 野 浦	3,372	7	5,298	1	3	10,300	105,600
与 侈	3,628	59	26,960	12	14	51,300	461,000
申	4,713	24	18,640	11	10	36,100	222,800
正 野	4,190	—	—	—	—	—	—
二 名 津	10,729	37	37,405	8	8	73,300	784,100
明 神	3,155	6	7,859	3	3	15,400	156,400
松	5,654	71	59,000	8	14	114,600	1,124,800
名 取	11,129	10	7,942	3	4	15,500	113,700
釜 水	4,026	—	—	—	—	—	—
平 磯	3,147	—	—	—	—	—	—
町 外	—	—	—	22	—	—	—
計	81,715	362	274,753	94	85	532,700	5,033,000

なるほど・ザ・木材

『木は生きもの
日本の文化は木の文化』

ヨーロッパの文化は「石の文
化」といわれるのに対し、日本
の文化は「木の文化」といわれ
ています。

世界最古の木造建築は何と
いっても法隆寺、柱やハリなど
建物の主要部分は千年以上を経
たヒノキが使われています。

ヒノキは千葉工大、小原二郎
教授の研究によると、曲げ強度
や圧縮強度は二百年ぐらいまで
少しずつ増大し、その後漸減し、
千年たった今日創建当時とほぼ
同じ程度の強度をもっている
とされています。

法隆寺は現在千三百年を経て
いますが、さらに千年以上今の
姿を持ちつづけるであろうとし
ています。普通の鉄筋コンク
リートが百年位といわれる中に
あって何とその息の長さであろ
う。



ストップザ 死亡事故

県内の交通事故死者は
全国一の増加数です。

- ◇スピードの出し過ぎはやめよう!
- ◇締めて乗れ! シートベルト

～運転はシートベルトを締めてから～



三崎町・三崎町交通安全推進協議会

よろこびと

かなしみ

(四月一日、
五月三十一日)

結婚

お二人のご多幸を
お祈りします

出産

健やかなご成長を
お祈りします

死亡

謹んでご冥福を
お祈りいたします



後始末は誰がする？

空かん公害をなくすため

7月はクリーン愛媛運動強調月間です



ご近所に迷惑を かけていませんか？

近隣騒音Q&A

Q 近隣騒音でトラブルをおこさない秘訣はな
んでしようか？

A あなたが出している音も、お付き合いの程
度、また、時と場合によつて好ましくない
音として受けとめられることがあります。

トラブルをおこさないためには、お互いに迷惑を
かけない心遣いが大切です。また、日頃からあいさ
つをかわし親しい近所付き合いをしていけば、話し
合いもしやすいしトラブルもおきにくいでしょう。

静かで住みよい街をつくるため、部落内の会合
などで話し合ってみてはいかがでしょうか。よい知
恵も生まれてくるかもしれません。

一人ひとりのマナーで騒音防止を!!



どうです この姿
悦に入ったものです



『瀬降(せぶり)の伝説』

撮影スタート (佐田ロケ)

TV俳優ら一行来町

ショーケンこと秋原健一主演
の東映映画「瀬降の伝説」のロ
ケが三崎町佐田で行なわれた。
主ロケ地は、滑床国立公園。

この降つて湧いたような佐田
の現地ロケーション。地区民も
最初は半信半疑の体。佐田港に
面した山本権一さん宅前に「南
子分署津之浦駐在所」がセット
されようやく納得した模様。

中島監督とテレビでおなじみ
の小倉一郎、早乙女愛他、出演
者やスタッフ約三十人が四月二
十六日に現地入り。空模様とニ
ラメッコしながら、五月三日ま
で撮影。

町道に土砂を敷いて、本格撮
影「スタート!!」

通行途中、何事かと車窓から
のぞく不審顔。「へえ、佐田で
のう、映画の撮影かや。」と一時
停車後、にわか観客の仲間入り。
魚屋に紛した小西隆子、村上
卓也さん等、地区民約三十人が
「村人」としてエキストラ出演。
この余裕しやくくの粉装ぶ
り。アマチュアカメラマンへも、
名俳優ぶりを発揮の様子。どう
です、この姿、誠に堂々たるも
のです。脇から「よう、似おう
ちよるのう。」の声援に、オツに
入った当人たち。

一世一代の大芝居とか。
百聞は一見にしかず。お
らが町の名優さんを、しかと確
かめに見に行かねば……………。
来年六月の公開が待ちどおし
い、佐田の地区民たち。
必見!! 乞う二期待